

目 的

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する財政措置により一層財政窮迫が深刻化したもと、賃金改善等を課題とする「2024 春季生活闘争」の推進にあたっての基本的な立場の意志一致に資する。
- ・防衛費増額や異次元の少子化政策のための財源として、増税や社会保険料への上乘せが検討されている現状を踏まえ、これらの課題が公共サービスに与える影響をはじめ、公務・公共サービスを支える財源のあり方について改めて考えることを通じ、その重要性と普遍性を広く社会的に喚起する。

次 第

- 13:30 開会
主催者あいさつ 石上 千博 公務労協議長
- 13:40 講演 関東学院大学経済学部経済学科 島澤 諭 教授
「公務員制度改革が全国・地域経済に与えた影響について」
- 14:40 休憩
- 14:55 対談 「日本の財政問題が公共サービスに与える影響とは？
～より質の高い公共サービスを提供するために～」
島澤 諭 関東学院大学経済学部経済学科教授
村上 彰一 社会保障、政策・制度専門委員会委員長
荘司 真佐人 社会保障、政策・制度専門委員会副委員長
加藤 達夫 公務労協副事務局長（進行）
- 15:40 集会基調提起 森永 栄 公務労協事務局長
- 15:55 団結がんばろう 石上 千博 公務労協議長
- 16:00 閉会